

大俣小だより

5月号

「気づき・考え・行動し、話し・伝える」児童の育成



スーパー大俣っ子パワー！大成功♡



5月25日（日）、前日の雨のため運動場の状態が悪く開催が危ぶまれましたが、早朝より保護者の方のご協力もあり、運動会を予定通り開催することができました。運動会でも、たくさんの保護者・家族の皆さん、地域の皆さんから温かい応援をいただき、素晴らしい大会になりました。

今年の運動会のスローガンは、「みんなの力を合わせて 大俣っ子パワーと勇気をもって あきらめず ぜったいに成功させる 失敗なんか気にするな♡ エイエイオー！」でした。子どもたちは、どの場面でも失敗を恐れず、あきらめないで粘り強く、精一杯力を発揮してくれました。それは、これまでの練習で、6年生を中心に、自分たちの課題に気づき、成功させるために考え、そして行動にうつしてきたからだと思います。その姿に、さすが大俣っ子だと感心しました。

子どもたちは、この運動会をとおして、大きく成長してくれたと思います。5月のこの時期に、これだけの内容をやりきることができたのです。自分たちで自分たちのことをしっかりほめてほしいと思います。この経験を、これからの学校生活にどう活かしてくれるか楽しみにしています。

改めまして、運動会の準備から片付けまでたくさんの保護者の皆さまにご協力をいただきましたこと、感謝いたしております。あっという間にテントや万国旗などが片付き、もとにもどりました。大俣小の保護者の皆さまのすばらしさを実感させていただきました。



ポジティブ行動支援

徳島県では、幼稚園・小学校・中学校においてポジティブ行動支援（PBS）の実践研究に取り組んでいます。

大俣小学校でも、スクールワイドPBSとして学校全体でポジティブ行動支援に取り組んでいます。今年は、相手の目を見て、相手の言いたいことを考えながら、しっかり「聴く」姿勢を身に付けてほしいと思います。ご家庭でも、「聴く」姿勢ができていたらほめていただき、子どもたちの成長に協力していただきたいと思います。よろしくお願いします。